

日本アーカイブズ学会 2025 年度大会

2025

4.26 土

総会
大会講演会

4.27 日

自由論題研究発表会
大会企画研究会

開催方法

ハイブリッド形式(対面・オンライン併用)
*事前申込制

会場

一橋大学(東京都国立市)
東キャンパス東2号館

※詳細は裏面の「開催概要」をご覧ください。

大会講演会

2201 番教室

日本近世史研究と史料目録編成

渡辺尚志(一橋大学名誉教授・松戸市立博物館館長)

1988年に東京大学大学院博士課程を単位取得退学、同年国文学研究資料館助手、1993年一橋大学社会学部助教授、2001年一橋大学大学院社会学研究科教授、2021年一橋大学名誉教授、2022年松戸市立博物館館長に就任。『殿様が三人いた村』(たけしま出版、2024年)、『日本近世村落論』(岩波書店、2020年)、渡辺尚志編『アーカイブズの現在・未来・可能性を考える』(法政大学出版局、2016年)など著書・編著多数。



自由論題研究発表会

2202 番教室・2206 番教室

第1セッション

- 林 美帆 公害資料館ネットワーク設立12年の成果と課題
除本 理史 近代日本の商業組織における重要記録の作成と保管について—長瀬商店(現:花王株式会社)資料における「記録シリーズ」(全6号、1888年-1934年)を事例に—
清水ふさ子 医療観察事件に関する記録の利用—被害者遺族への記録・情報開示の実際—
渡邊 健 アーカイブズから受けるトラウマ—戦争・先住民・人権侵害等の被害者の広がり回復—
阿久津美紀

第2セッション

- 曹 志強 中国の地方档案馆(局)におけるAIを活用した文書公開判定の現状と課題
白井 哲哉
浅井 良亮 公文書管理とAI:評価選別への導入を考える
菅 真城 日本におけるアーキビストのリカレント教育の課題:認証アーキビストを手がかりに

大会企画研究会

2201 番教室

自治体史編纂とアーカイブズ:トータル・アーカイブズを考える

- 報告 大月 英雄(滋賀県立公文書館) 自治体史編纂事業が拓げる公文書館機能
高村 恵美(常陸大宮市教育委員会) 基礎自治体における自治体史編纂事業
尾崎泰弘(飯能市立博物館) 博物館におけるアーカイブズ資料の利活用
コメント 古賀崇(天理大学)

常設プログラム

賛助会員出展《2203 番教室》
SIG フォーラム《2203 番教室》

開 催 概 要

プログラム

2025年4月26日（土）

- 12:30 受付開始
13:00～15:00 総会（会員のみ）
15:30～16:30 大会講演会
17:00～19:00 懇親会
一橋大学生協東プラザ・カフェテリア
*会費 5000 円（学生 3000 円）

2025年4月27日（日）

- 9:30 受付開始
10:00～12:20 自由論題研究発表会
14:00～17:00 大会企画研究会

開催形式

ハイブリッド形式（対面・オンライン併用）

会場

一橋大学（東京都国立市）東キャンパス東2号館
JR 中央線国立駅南口より徒歩 10 分／JR 南武線谷保駅北口より徒歩 20 分

参加費

会員 500 円、非会員 1000 円
*部分参加でも全日程参加でも同額です。
*会場でご参加の方は、会場受付にて現金でお支払い下さい。
*オンラインでご参加の方は下記のとおり請求しますので、指定の口座にお振り込み下さい。
会 員：5 月に 2025 年度会費請求書を送付しますので、会費納付の際に合わせてお振り込み下さい。
非会員：参加登録をされた方にメールで参加費の請求書を送付しますので、メール到着後 2 週間以内にお振り込み下さい。なお、振込手数料はご負担下さい。

参加登録

対面参加・オンライン参加ともに登録が必要です。
右の二次元コード、もしくは当会 HP 上の Google フォームよりご登録下さい。

- *大会参加登録は **2025年4月23日（水）** までをお願いいたします。
- *なお懇親会参加登録の〆切は、準備の都合により **4月17日（木）** といたします。
- *Zoom 接続情報は、大会開催前日までにご登録のメールアドレスにお送りします。
非会員：参加登録をされた方にメールで参加費の請求書を送付しますので、メール到着後 2 週間以内にお振り込み下さい。なお、振込手数料はご負担下さい。



その他

日本アーカイブズ学会会員（正会員・賛助会員）の方には、総会の詳細について別途ご案内します。

共催（協力）

一橋大学大学院社会学研究科

【問合せ先】

日本アーカイブズ学会事務局

E-mail:office ★ jsas.info（★を@に変更してください）